



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 52 号

R4.3.7

文責 中西 勉



男川つ子が「読書感想文」・「読書感想画」で大活躍！

夏休みに取り組んだ「読書感想文」・「読書感想画」で、男川つ子の3名が、全国・県・市のそれぞれで上位入賞を果たし、本日の月曜集会で、その表彰を行いました。禅駿さん、好誠さん、咲莉愛さん、本当によく頑張りましたね。おめでとう！

(※禅駿さんの感想文は、内容がとても優れており、3学期の始業式に、全校に向けて発表してもらいました。)

【読書感想文】 6年 土井 禅駿さん

- 全国「入選賞」
- 県「愛知県知事賞」
- 市「市長賞」

4年 中園 好誠さん

- 県「優良賞」
- 市「岡崎市教育委員会賞」

【読書感想画】 4年 本多咲莉愛さん

- 県「優良賞」



▲県「優良賞」に輝いた本多咲莉愛さんの作品



シリーズ「北京オリンピック」⑤ ～チームで成し遂げることの喜び～

シリーズ第5回は、今大会で28年ぶりにメダルを獲得したノルディック複合団体に注目します。

かつて日本は、この種目で1992年アルベールビル五輪と1994年リレハンメル五輪の2大会連続で金メダルに輝き、世界をリードしていました。その後、この種目のルール改正が行われましたが、それを機に、日本は団体でメダルに手が届かなくなっていました。

今回、団体で28年ぶりのメダル獲得を目指して挑戦したのは、渡部暁斗・渡部善斗・永井秀昭・山本涼太の4選手です。エースの渡部暁斗選手は、これまでに個人戦では2014年ソチ五輪と2018年平昌五輪とともに銀メダルを獲得し、今回の北京五輪でも個人ラージヒルで銅メダルを獲得しています。しかし、団体でのメダルはまだ手にしていませんでした。そうして迎えた団体戦では、ゴール直前までもつれる大混戦にアンカーの山本涼太選手が必死に食らい付き、オーストリア、ノルウェー、ドイツの「3強」の一角を崩して、遂に28年ぶりの銅メダルを獲得しました。試合後のインタビューで、渡部暁斗選手は「(団体でのメダル獲得は)個人戦より10倍うれしい」と率直な思いを述べているように、仲間と共に成し遂げた偉業には、自分一人で成し遂げることに喜びがあるようですね。男川つ子にも、学校生活を通して、物事をチームで成し遂げることの喜びを味わえるようにしていきたいです。

